

2025年度

Principia I

オリエンテーション

2025/04/24

今日の流れ

- 1.Principiaとは
- 2.3年間の流れ
- 3.1年間の流れ
- 4.研究機関リサーチとは-概要
- 5.研究機関配属について
- 6.次回に向けて

Principiaとは

目的

- ・ グローバルな視点
- ・ 課題の自己発見
- ・ 科学的思考力、論理的思考力
- ・ 創造力

Principiaとは

Principiaの授業だけでは成立しない

全教科や日常生活で身に付けた様々な力が
大切になる

→Principiaで身につけた力は
今後の人生で役立つ

3年間の流れ-Principia I

前期：課題研究の進め方について

後期：所属する研究機関ごとに探究活動

詳しくは後ほど

3年間の流れ-Principia II

継続研究

1年生で所属した研究機関での探究活動を
継続して行う

校内研究

自分でテーマを設定して探究活動を行う

アカデミア

大学等の研究室に所属し、
前期は講義や技術の習得、後期から研究

3年間の流れ-PrincipiaⅢ

PrinⅡでの活動を継続するとともに、
その内容をまとめ、他者へ伝える

+ a

Super Principia

より発展的な研究を行い
様々な大会へ挑戦することを目指す

3年間の流れ

高校生を対象とした
様々な大会やイベントがある

自分で見つけ出して積極的に参加しよう

※学年問わず

授業の形式(前期)

担当教員22名

3人1組として各クラスを担当する

主担当＋補助2人の3人で授業をみる

1組

2組

3組

4組

5組

6組

7組

A

B

C

課題研究の流れの学習

情報収集

研究テーマの発見-目的、動機

テーマに対する問いの設定

問いに対する仮説の設定

仮説の検証-研究計画の作成、実施

検証結果の分析、

(仮説の再設定)

1年間の流れ

4/17(2) 前回
79期優秀グループの口頭発表

4/24(1) 今日
オリエンテーション、課題研究とは

5/08(1)、5/15(2)
テーマの設定方法

5/22(1)
問のを見つけ方

1年間の流れ

6/05(2)

研究機関リサーチについて／希望調査

6/12(1)

問の見つけ方

6/26(2)

研究機関リサーチ

7/03(1)

研究機関リサーチ振り返り & 報告会

1年間の流れ

7/04(全日)

生徒課題研究発表会(3年生による)

7/10(2)、7/17(1)

問の検証方法と結果の分析

探究活動について(後期)

各研究機関に所属し、
その研究機関で研究するにあたり、
必要な知識や技術を習得するとともに、
研究テーマ、問い、仮説を設定していく
全16回くらい

後期5回目の授業(10/16)にて
研究計画報告会の実施

研究機関リサーチについて

全公立展のようなイメージ

協力してくれる全研究機関を体育館に集める

いろいろな研究機関に触れ、
後期からのイメージを作る

+ a

研究機関によっては夏休み訪問もあり
(希望者)

令和7年度 協力機関

県立金沢文庫

防衛大学校

国土技術政策総合研究所

横須賀リサーチパーク

横須賀市自然・人文博物館

港湾空港研究所

神奈川県立保健福祉大学

横須賀市

JAよこすか葉山

京浜急行株式会社京急建設

JAMSTEC-new!

SoftBank

慶応大学SFC

神奈川歯科大学

花王

アーティスト村

JAXA

横浜市立大学附属病院

横浜国立大学教育学部

さくらインターネット-new!

研究機関配属と探究活動について

研究機関リサーチを踏まえて
希望調査を行った後、全員配属する

※希望が集中した場合
希望に添えない可能性があります

次回に向けて

インターネットを使用します

各自pc等を使えるように準備しておく

次回に向けて

20分-プリントの裏面を埋める

前回の発表を思い出しながら

自分はこの1年間、3年間のPrincipiaで
何をしたいか、どうなりたいかを考える

10分

2分程度×4セット近隣と共有する

担任の先生方タイムキーパーお願いします

授業の形式(前期)

担当教員22名

3人1組として各クラスを担当する

主担当＋補助2人の3人で授業をみる

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
A							
B							
C							

課題研究の流れの学習

情報収集

研究テーマの発見-目的、動機

テーマに対する問いの設定

問いに対する仮説の設定

仮説の検証-研究計画の作成、実施

検証結果の分析、

(仮説の再設定)

事前打ち合わせ

打ち合わせ全日までに資料を全担当に配布
事前打ち合わせ後、
他2名に内容を共有してもらう

	事前打ち合わせ	授業開始
A	4/24(木)放課後30分	5/8(木)
B	5/8(木)放課後30分	5/22(木)
C	6/12(木)放課後30分	7/10(木)

テーマ設定について 1&2時間-A

- ① 自身の興味がある単語を徹底的に調べる
班でその単語について共有
徹底的に質問し続ける
- ② 興味のある単語から疑問を見出す
KJ法やロジックツリーなどで単語に由来
する課題を細分化しながら整理する
- ③ 研究テーマ(仮)の設定
過去のPrinやCiNiiなどで調べながら設定

問いの見つけ方について 1 & 1時間-B

- ① 問いの種類と発展について
テーマに対して列挙してみる
答えのすぐに得られない問いを作る
クエスチョンマッピングの実施
- ② 問い候補の検証
対象や現実性について
共有してコメントからの再検証

※研究機関リサーチの説明もお願いします

検証方法と分析 2&1時間-C

- ① 仮説の設定方法、調査、実験方法
先行研究を踏まえた複数の仮説を設定
過去のPrinをいくつかサンプルで列挙し、
自分のテーマ(仮)で何ができるか考える
- ② 結果の分析
過去のPrinの結果を分析してみる
- ③ 前期の内容確認チェック

大切なこと

楽しむところ

日常生活、普段の授業内容に潜んでいる
疑問を探しながら生活する

好きなこと、興味のあることに対して
妥協せずとことん詳しくなる

研究についても検証→分析を繰り返し続ける